

★情報理論研究会 (IT)

専門委員長 和田山 正 副委員長 小嶋徹也
幹事 野崎隆之・廣友雅徳 幹事補佐 太田隆博

日時 12月1日(火) 13:00~16:30
2日(水) 9:00~17:10
3日(木) 9:30~17:00

会場 オンライン開催

議題 若手研究者のための講演会, 一般

1日 IT1 招待講演 (若手研究者のための講演会) (13:00~16:30)

1. [招待講演] 離散ガウス波形による2次元BPSK信号の性能評価 大橋正良 (福岡大)
2. [招待講演] 視覚暗号の最近の進歩 古賀弘樹 (筑波大)
3. [招待講演] Society5.0に向けたセキュアなIoT・AIの活用 野上保之 (岡山大)
4. [招待講演] ビジネスデータを対象としたデータアナリティクスの現状と今後の展望 後藤正幸 (早大)

2日午前 IT2 一般セッション (9:00~10:20)

1. MRI Tumor Recognition Based on Transfer Learning ○Jiangchen Wei・Yutaka Jitsumatsu (Kyushu Univ.)
2. 消失を含むラベルノイズの下での分類に関する性能の限界について
○安田豪毅・須子統太・小林 学・松嶋敏泰 (早大)
3. 音素認識問題におけるベイズ規準の下最適な予測に対する近似手法 ○山岡大志・齋藤翔太・松嶋敏泰 (早大)
4. マルコフ決定過程問題における学習期間の行動のベイズ決定理論に基づく最適化
○一條尚希・中原悠太・本村勇人・松嶋敏泰 (早大)

IT3 一般セッション (10:30~11:50)

5. Error Probability of Classification Based on the Analysis of the Bayes Code—Extension and Example—
○Shota Saito・Toshiyasu Matsushima (Waseda Univ.)
6. 2元AIFV-m符号における符号木の列挙と符号化
○大西源太・橋本健吾・岩田賢一 (福井大)・山本博資 (東大)
7. AIFV符号の平均符号長に関する最適性の考察 ○橋本健吾・岩田賢一 (福井大)
8. 有限窓重み付け記号分解法の冗長度解析—ゼロ冗長度推定量を用いた場合— ○橋元雄祐・川端 勉 (電通大)

2日午後 IT4 一般セッション (13:00~14:20)

9. コストと利益に関する制約の下で最適な戦略が失敗する確率の誤り指数 杵山公徳
10. f ダイバージェンスに基づくIntrinsic RandomnessレートのSmooth最小エントロピーによる表現
○野村 亮 (早大)・八木秀樹 (電通大)
11. Minimax Converse for Identification via Channels Shun Watanabe (TUAT)
12. A Strong Converse on Symmetric-Key Cryptosystems Yasutada Oohama・○Bagus Santoso (UEC)

IT5 招待講演 (14:30~15:20)

13. [招待講演] パス遮蔽数モデルの開発と5Gスモールセル内の伝送容量推定 多賀登喜雄 (関西学院大)

IT6 一般セッション (15:30~17:10)

14. 純粋化を介した双対性を持つ量子単調計量の一般化に関する研究 ○櫻井広大・小川朋宏 (電通大)
15. 非直交量子状態によるマルチレベルゴーストイメージング
○岡田泰幸・山内 淳 (愛知県立大)・高橋祐斗 (名城大)・王 天澄・臼田 毅 (愛知県立大)
16. 純粋状態信号に対するBWSRMの幾何学的表現 ○五十川翔梧・中川綾太・王 天澄・臼田 毅 (愛知県立大)
17. 確率的減衰通信路モデルのクラウド表現 ○中川綾太・王 天澄・臼田 毅 (愛知県立大)
18. エンタングルメント状態のN量子ビットテレポーテーションにおける量子誤りの影響
○足立侑真・高橋祐斗・宇佐見庄五 (名城大)・臼田 毅 (愛知県立大)

3日午前 IT7 一般セッション (9:30~10:50)

1. Permuted Factor Graphを用いたPolar符号の確率伝播復号性能改善に関する研究
○高橋直也・斎藤秀俊 (工学院大)
2. Multi-Kernel Polar符号のkernel順序と復号性能の関係
○樋口智大・大木湧介・柴田 凌・八嶋弘幸 (東京理科大)
3. 局所的修復可能符号における誤り耐性を持つ局所復元 ○大岩元紀・八木秀樹 (電通大)
4. 数論的符号のハミング距離分布 野崎隆之 (山口大)

IT8 一般セッション (11:00~12:00)

5. Deterministicなセンシング行列とadditive combinatoricsにおける有限体上のErdo's-Falconerの距離問題
佐竹翔平 (熊本大)

6. On private information retrieval with graph-based storage system

Bar Sadeh (TAU)・Yujie Gu (Kyushu Univ.)・Itzhak Tamo (TAU)

7. テレアビル大での情報理論とその応用に関する講義：符号と系列 ○櫻井幸一・顧 玉傑 (九大)

3 日午後 IT9 一般セッション (13:00~14:40)

8. 空間結合双線形推論問題に対する近似的メッセージ伝播法 ○佐野裕大・竹内啓悟 (豊橋技科大)

9. 大規模な空間変調 MIMO 上り回線における近似的メッセージ伝播法

○桑原悠太・竹内啓悟 (豊橋技科大)・山崎悟史 (沼津高専)

10. スパース重ね合わせ符号を用いたダウンリンク NOMA ○立和名隼人・實松 豊 (九大)

11. レイリーフェージング環境下での空間結合符号化 Slotted ALOHA システムにおける有限長パケット伝送特性の解析 ○井上智貴・木村共孝・程 俊 (同志社大)

12. レイリーフェージング環境下 3 ノード双方向協調通信における最大比合成を用いた有限長伝送システムの性能解析 ○神原征弥・木村共孝・程 俊 (同志社大)

IT10 一般セッション (14:50~15:50)

13. 同期光 CDMA システムのための拡散符号に関する研究——一般化拡張プライム系列符号の短縮化について——

○小野恭平・山崎彰一郎・松嶋智子 (職業大)

14. レベル分割多重を用いた光 CDMA 伝送方式の特性評価

○上方文理・小野恭平・宮崎真一郎・山崎彰一郎・松嶋智子・大村光徳 (職業大)

15. 可視光 CDMA 通信における調光制御方式に関する研究

○笠 結衣紀・小野恭平・松嶋智子・山崎彰一郎 (職業大)

IT11 一般セッション (16:00~17:00)

16. 2 元対称通信路における可変長フィードバック符号化法の伝送率解析 ○片山琢望・大濱靖匡 (電通大)

17. 劣化型放送通信路における緩和項を用いた容量域計算アルゴリズムと収束性 ○八田悠司・大濱靖匡 (電通大)

18. ノイズを含む盗聴通信路符号化の実装と安全性評価 ○高崎幸太郎・小川朋宏 (電通大)

◆IEEE IT Society Japan Chapter 共催

☆IT 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2021 年 1 月 21 日 (木), 22 日 (金) オンライン開催 [締切済] テーマ: 無線通信のための信号処理, 学習, 数理, 情報理論及び一般

【問合先】

情報理論研究会幹事

E-mail: it-sec@mail.ieice.org (幹事, 幹事補佐)